

ご家庭でできる環境にやさしい取り組み



© Ota City

◆ リビングで	年間の節約額	CO ₂ 削減量
<input type="checkbox"/> テレビの画面は明るすぎないように設定する	(700 円オトク)	(13.3kg)
<input type="checkbox"/> 冷房時のエアコンの室温は 28℃を目安にする	(780 円オトク)	(14.8kg)
<input type="checkbox"/> 暖房時のエアコンの室温は 20℃を目安にする	(1,380 円オトク)	(26.0kg)
<input type="checkbox"/> エアコンや換気口のフィルターを月 2 回清掃する	(830 円オトク)	(15.6kg)
◆ キッチンで		
<input type="checkbox"/> 冷蔵庫の設定温度を季節に合わせて調整する	(1,600 円オトク)	(30.2kg)
<input type="checkbox"/> 冷蔵庫は壁から適切な間隔で設置する	(1,170 円オトク)	(22.1kg)
<input type="checkbox"/> 冷蔵庫は無駄な開閉をしない	(270 円オトク)	(5.1kg)
<input type="checkbox"/> 食器を洗うときは温水を低温に設定する	(1,130 円オトク)	(19.1kg)
◆ お風呂・洗面所・トイレで		
<input type="checkbox"/> お風呂のふたを閉める	(2,250 円オトク)	(38.2kg)
<input type="checkbox"/> 歯磨きや洗顔をするとき、水の流しっぱなしをやめる	(890 円オトク)	(2.6kg)
<input type="checkbox"/> 電気便座の設定温度を低くする	(680 円オトク)	(12.9kg)

◆ ごみを捨てるときは

- 生ごみの水切りをする
- 資源はきちんと分けて、資源回収に出す

◆ 移動するときは

- 徒歩、自転車や公共交通機関（電車・バス）などを利用する
- 電気自動車やハイブリッド車などを利用する



© Ota City



緑のカーテン

ゴーヤやアサガオなどのツル性の植物を、窓の外や壁面に張ったネットなどに這わせて、カーテンのように覆ったものを「緑のカーテン」といいます。夏場の日差しを和らげることができ、自然の力を利用した省エネルギー対策として取り入れられています。

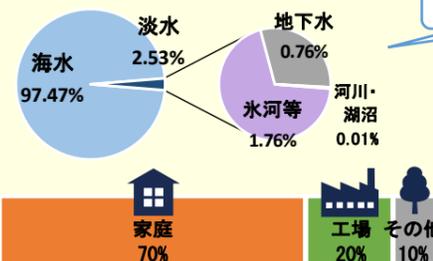
食品ロス

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本では、生産・輸入される食品のうち、約5分の1が廃棄されています。廃棄された食品の約30～45%がまだ食べられるものであり、約半分が家庭から出ています。

食品ロスを減らすには？

- ・食べきれない量を注文する。期限内に食べられる量を買う。
- ・野菜の皮や茎等を使い切るよう心掛けるなど、料理の創意工夫をする。

私たちの水と汚れの原因



地球上の水の量

地球上の水のうち、利用できる水はわずか 0.01 %

水の汚れのものは何？

いろいろな場所で水を利用していますが、水の汚れの一番の原因は家庭です。

水をなるべく汚さないために



- ・米のとぎ汁は植木の水やりに
- ・食器を洗う前に汚れはふき取って
- ・残った油は再利用 捨てる際は新聞紙などに吸わせる

事業所でできる環境にやさしい取り組み

◆ 日々の業務の中で

- 節水やペーパーレス化など、省資源化に取り組む
- 事業所内のエネルギー使用量を把握し、省エネ、節電に努める
- グリーン購入に努める



グリーンマーク



エコマーク



エネルギースター



省エネラベル

◆ その他事業活動における環境活動

- 事業所内を積極的に緑化し、適切に維持管理する
- 地域で行われる自然環境の管理・保全活動に積極的に参加する
- 事業活動内容、事業に伴う環境負荷の状況、環境保全のための取り組み内容等について、情報を公開・発信する
- 環境に関する社会貢献活動（CSR 活動）を事業所の姿勢としてアピールする

